



2024年8月14日

各位

会社名 リビン・テクノロジーズ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 川合 大無  
(コード番号: 4445 東証グロース)  
問い合わせ先 取締役 管理部 部長 小林 翔太郎  
(TEL. 03-5847-8556)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年8月14日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2023年11月14日の2023年9月期通期決算発表時に開示した2024年9月期（2023年10月1日～2024年9月30日）の通期業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 当期の業績予想数値の修正（2023年10月1日～2024年9月30日）

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 3,750	百万円 380	百万円 380	百万円 240	円 銭 178.64
今回修正予想（B）	3,500	200	200	120	89.31
増減額（B－A）	▲250	▲180	▲180	▲120	—
増減率（％）	▲6.7	▲47.4	▲47.4	▲50.0	—
（ご参考）前期実績 （2023年9月期）	3,374	461	463	302	224.94

#### 2. 修正の理由

修正後の通期業績予想につきましては、営業収益3,500百万円(前期比3.7%増)、営業利益200百万円(同56.7%減)、経常利益200百万円(同56.8%減)、親会社株主に帰属する当期純利益120百万円(同60.3%減)を見込んでおります。営業収益は2024年9月期第3四半期累計期間で過去最高を更新したものの、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は減益となっております。

通期業績予想の修正の主な要因は次の通りであります。なお、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益に関しては、営業利益の修正に合わせ上記の通りとしております。

<業績予想修正の要因と対策の方針>

要因：外壁塗装DX化事業『ぬりマッチ』への積極投資

方針：積極投資を継続、第2の主力事業に育て上げる

要因：クライアントの新規獲得が軟調

方針：新サービスを市場に複数投入し、新規クライアント獲得を増加させる

要因：新サービスの開発遅延により新規クライアント獲得に遅れ

方針：エンジニア人材のさらなる増員をはかる、開発プロセスを見直す

要因：開発部門、営業部門への人材投資

方針：人材投資を継続、人材の拡充と早期戦力化をはかる

要因：営業収益に占める広告費率が増加

方針：高度デジタル人材を獲得する、SEOによる集客を増やす

通期業績予想修正の要因と対策の方針について上記の通り表明し、業績の改善と向上を実現すべく実行してまいります。

(注) 上記の通期業績予想は、現時点で当社が入手可能な情報に基づき合理的であると判断する一定の前提により算出したものであります。また、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上